

「瀬戸市立西陵小学校 出前授業」

水土里ネット愛知用水

令和2年12月4日（金）、瀬戸市立西陵小学校の4年生児童121名を対象に水土里ネット愛知用水の職員が講師として、出前授業を開催しました。

今回は5時間目に体育館で児童間の距離を空けながら出前授業を行ないました。

始めに愛知用水ができるまでの話について『知多半島の水不足がどれだけ深刻であったか』、『その水不足を解決するためにどのような動きがあったのか』という内容を紙芝居のように説明しました。次に愛知用水の概要について、実際に小学校付近にある愛知用水路の紹介や水土里ネット愛知用水の仕事を説明しました。聞いていた児童たちはスクリーンを見ながら頷いていたり、メモを取っていたりと真剣に話を聞いてくれました。

最後に質問があるか聞いたところ、時間が足りなくなるぐらいの多くの児童が手を挙げてくれました。中には「日間賀島までどのようにして水を送っているのですか？」という質問をしてくれて愛知用水について事前によく勉強してくれていたことがよくわかりました。

一時間という短い時間でしたが授業の様子やアンケートを見ると今回の授業の内容についてよく理解してくれたと思います。これからも愛知用水のことを多くの方々に知って頂くために出前授業をしていきたいと思います。



愛知用水の概要について



メモを取りながら聞いてくれました



愛知用水ができるまでの話

